

(様式3)

農業研究成果情報 No.849(令和元年(2019年)5月)分類コード 02-01 熊本県農林水産部

飼料用米に向く「ミズホチカラ」「夢あおば」は省力的な全量基肥施肥栽培が適する

「ミズホチカラ」及び「夢あおば」の収量は、5月下旬移植、6月下旬移植のいずれにおいても分施栽培と全量基肥施肥栽培に有意な差がみられないことから、省力的な全量基肥施肥栽培が適する。

農業研究センター農産園芸研究所作物研究室(担当者:石田 翔吾)

研究のねらい

飼料の自給率向上を図るうえで、飼料用米に適した多収性品種の作付け拡大の重要性が増してきている。しかし、多収性品種の移植栽培における作期別特性や施肥法に関する基礎的なデータは極めて少ない。

そこで、多収性品種の中でも、作付拡大が予想される品種について、移植時期や施肥体系が生育及び収量に及ぼす影響を明らかにする。

研究成果

1. 「ミズホチカラ」の収量は、6月下旬移植と比べ5月下旬移植で多収となる(図2)。いずれの移植時期においても、分施栽培と全量基肥施肥栽培の収量に有意差はみられない(図6, 図8)。また、「夢あおば」に比べ、有意に多収である(図4, 図5)。
2. 「夢あおば」は、「ミズホチカラ」より出穂期で10日程度、成熟期で15日以上早い(表1, 図1)。「夢あおば」の収量は移植時期による有意な差はみられない(図3)。いずれの移植時期においても、分施栽培と全量基肥施肥栽培の収量に有意差はみられない(図7, 図9)。
3. 以上により、「ミズホチカラ」「夢あおば」ともに、省力性を考慮すると全量基肥施肥栽培が適する。

普及上の留意点

1. 試験は、栽植密度18.5株/m²、一株3本植え、中苗移植とし、5月下旬の移植日は5月25日、6月下旬の移植日は6月21日頃に実施した。なお、ほ場への稲わら還元はない。
2. 「ミズホチカラ」を5月下旬に移植すると、出穂期の年次間変動が大きく、6月下旬移植では、籾数過剰により成熟期に達しない場合がある(図1)。

【具体的データ】 No.849 (令和元年(2019年)5月)分類コード 02-01 熊本県農林水産部

表1 移植期別・施肥法別の熟期及び収量

品種名	作期	施肥体系	基肥 (N kg/10a)				追肥 (N kg/a)	総窒素量 (N kg/10a)	出穂期 (月/日)	成熟期 (月/日)	粗玄米重 (kg/a)
			出穂20日前	出穂10日前	穂揃期						
ミスホチカラ	5月下旬植	分施	8.0	3.0	2.0	0.0	13.0	8/9	9/28	90.9	
		基肥 (S)	8.0	3.0	2.0	2.0	15.0	8/9	9/28	92.9	
	6月下旬植	分施	12.0	0.0	0.0	0.0	12.0	8/9	9/28	87.8	
		基肥 (L)	12.0	0.0	0.0	0.0	12.0	8/7	9/26	93.2	
ミスホチカラ	5月下旬植	分施	8.0	3.0	2.0	0.0	13.0	8/28	10/29	87.0	
		基肥 (S)	8.0	3.0	2.0	2.0	15.0	8/28	10/29	87.0	
	6月下旬植	分施	12.0	0.0	0.0	0.0	12.0	8/28	10/28	85.9	
		基肥 (L)	12.0	0.0	0.0	0.0	12.0	8/27	10/26	83.5	
夢あおば	5月下旬植	分施	8.0	3.0	2.0	0.0	13.0	7/29	9/10	80.1	
		基肥 (S)	8.0	3.0	2.0	2.0	15.0	7/29	9/10	80.9	
	6月下旬植	分施	12.0	0.0	0.0	0.0	12.0	7/30	9/10	74.6	
		基肥 (L)	12.0	0.0	0.0	0.0	12.0	7/30	9/11	69.0	
夢あおば	5月下旬植	分施	8.0	3.0	2.0	0.0	13.0	8/19	10/12	77.6	
		基肥 (S)	8.0	3.0	2.0	2.0	15.0	8/19	10/12	79.5	
	6月下旬植	分施	12.0	0.0	0.0	0.0	12.0	8/19	10/13	75.0	
		基肥 (L)	12.0	0.0	0.0	0.0	12.0	8/19	10/8	75.4	

注1) 基肥 : セコート入り複合2753(シグモイド型)

注2) 基肥 : LPコート入り複合2566-DE65(リニア型)

注3) 平成30年の「ミスホチカラ」の成熟期は、11月上旬に登熟可能な気温を下回ったため調査終了。成熟期平成28年、平成29年の2年平均。

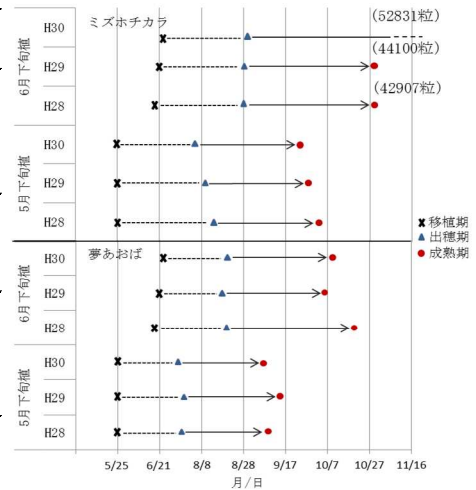


図1. 移植時期と出穂期・成熟期の関係(分施)

注1) ()内は㎡当り粒数

注2) 5月下旬植のH28~H30の移植日5月25日

注3) 6月下旬植のH28の移植日6月20日、H29の移植日6月21日、H30の移植日6月22日

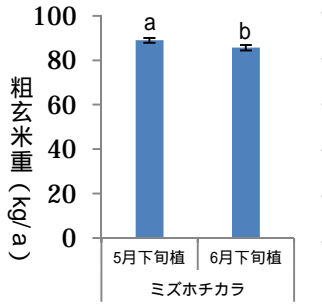


図2. 「ミスホチカラ」の移植期別収量比較(全施肥区平均)

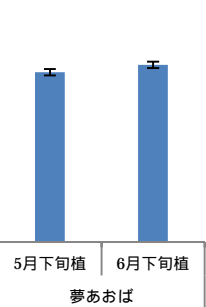


図3. 「夢あおば」の移植期別収量比較(全施肥区平均)

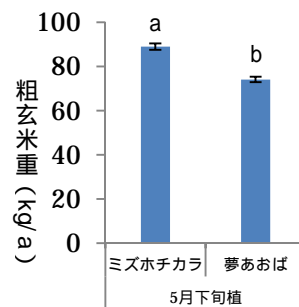


図4. 5月下旬植の品種別収量比較(全施肥区平均)

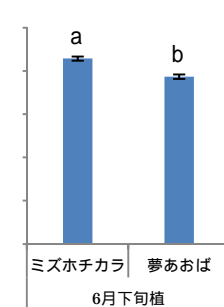


図5. 6月下旬植の品種別収量比較(全施肥区平均)

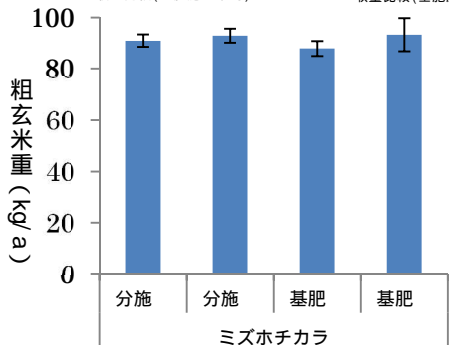


図6. 5月下旬植「ミスホチカラ」における施肥体系別収量

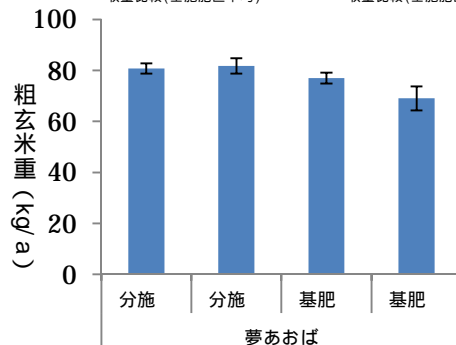


図7. 5月下旬植「夢あおば」における施肥体系別収量

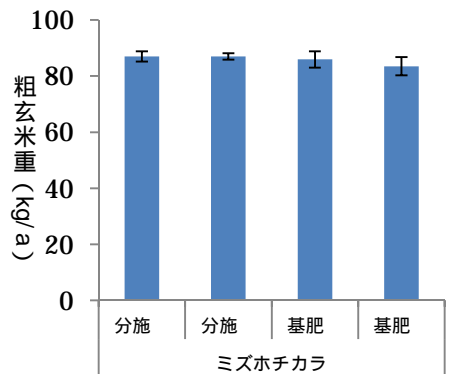


図8. 6月下旬植「ミスホチカラ」における施肥体系別収量

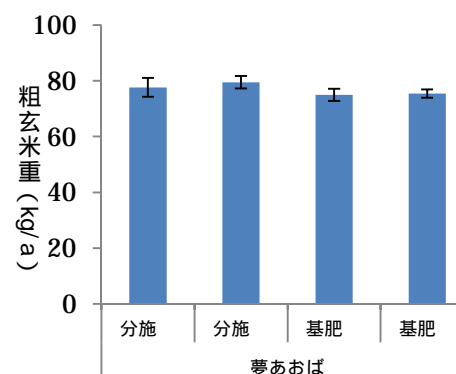


図9. 6月下旬植「夢あおば」における施肥体系別収量

図2~図9の英小文字は多重比較(Tukey法)において異文字間に5%水準で有意であることを示す。

また、棒グラフのバーは標準誤差を表す。